

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	住宅リフォーム補助金	開始 年 度	平成24年度
----------------	------------	-----------	--------

団 体 名	住宅所有者
-------	-------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・函館市住宅リフォーム補助金交付要綱
-------------------------	------------------------------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	市内に自らが所有し、かつ居住する住宅のバリアフリー化，断熱化，耐震化に要する工事費の一部を補助する。
目 的	(目 的) 既存住宅のバリアフリー化，断熱化，耐震化を図ることで，環境負荷の少ない，かつ，安心・安全な住まいの実現を支援するとともに，市内の建築産業の活性化を図る。
・ 効 果	(効 果) ・バリアフリー化により，高齢者等の安全性を確保することができる。 ・断熱化により，地球温暖化防止に寄与することができる。 ・耐震化により，地震による住宅の倒壊を防止し，居住者の生命や財産を保護することができる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	26	14,012						14,012
	27	8,971						8,971
	28	11,426						11,426
	29	13,654						13,654
	30	13,295						13,295
支 出	年 度	人件費						計
	26	14,012						14,012
	27	8,971						8,971
	28	11,426						11,426
	29	13,654						13,654
	30	13,295						13,295

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	住宅リフォーム補助金
----------------	------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	・快適で安全・安心な住まいづくりの実現を支援することができる。 ・バリアフリー・断熱・耐震化により市民生活の向上が図られる。 ・地球温暖化防止に加え、高齢化や地震に対し、備えることができる。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	資金不足等の理由でバリアフリー・断熱・耐震化できない市民を支援するとともに、市内の建築産業の活性化に寄与している。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	快適で安全・安心な住まいづくりを促進することができる。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	住宅リフォーム補助金
----------------	------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

当該事業は、既存住宅のバリアフリー化、断熱化、耐震化に係る工事費用の一部を補助することにより、環境負荷が少なく、かつ市民の安全・安心な住まいの実現を支援するとともに、市内の建築産業の活性化を図ることを目的としており、当該事業を活用して改修した既存住宅の件数および、改修工事費用（事業費）が当該事業の効果測定の指標となる。

(達成状況)

平成30年度は、70戸の既存住宅が改修を実施し、その事業費は141,480千円である。



※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。

(評価)	(理由)
十分効果をあげている ☒	既存住宅のバリアフリー化、断熱化、耐震化が図られ、快適で安心・安全な住まいづくりおよび市内の建築産業の活性化に寄与している。
一定の効果をあげている ☐	
効果が疑問である ☐	
その他 ☐	

○今後の方向性

☒ 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
☐ 見直したうえで補助を継続	
☐ 廃止	
☐ その他	

(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)
--------------------------------------	-----------------------------

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止 ☐ 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和 年度		令和 年度